実行委員長あいさつ

日本アフリカ学会第 58 回学術大会を、2021 年 5 月 22 日・23 日(土・日)の日程で、オンライン(Zoom および Dropbox)にて行います。オンライン形式での開催は、新型コロナウイルス感染症の広がりへの対応ではありますが、オンライン開催ならではの利点もあるかと思います。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

第 58 回学術大会実行委員長

田川玄

【大会委員長】

田川玄 広島市立大学国際学部 教授

【事務局】

砂野唯 広島女学院大学人間生活学部 専任講師

古澤嘉朗 広島市立大学国際学部 准教授

目黒紀夫 広島市立大学国際学部 准教授

(五十音順)

プログラム

					第58回日本アフリカ学会学征	析大	会 プログラム			
					第1日目 2021年5月	22日	(±)			
			A会場(Zoom 1)		B会場(Zoom 2)		C会場(Zoom 3)		D会場(Zoom 4)	
10:00	1		John Ngoy KALENGA Hosei University Global Metal Price Trends and Production of Manganese Ores in Africa, 1927–2018	フォーラム フォーラム アフリカのサニテーションを社会文化的に考える アフリカのサニテーションを社会文化的に考える 一問題除決と地域理解の融合を目指して 一帰還をめてる「神話」と実態を再考する一 代表: 杉木明子		フォーラム アフリカ食文化の多様性 代表:安深 貴子 安深 貴子 山口大学				
10:15			三輪 勇斗 大阪大学				山内大郎 北海道大学 - 総合地球環境学研究所 應旨説明	塩を買うだけで2100種類の料理をつくる 一コンゴ民主共和国・ソンゴーラ人の食の多様性による持続可 —		
40.00	2	佐藤千	サブサハラ・アフリカ地域におけるモバイルマネーを適した 金融包摂 一個人属性に着目した利用普及背景の分析—		アフリカにおける難民保護の「安全保護化」と「帰還」 - ソマリア難民の帰還と帰還民の再移動の事例から - 京都精華大学、総合地球環境学研究所 トイレはどのように空間的に位置付けられるのか - ブルキナファソ中北部州におけるトイレ普及の社会文化的一側面		石本 雄大・宮崎 英寿 他 青森公立大学 他 ザンビア南部における小規模農家による栄養摂取の検討 一倉品限取る様性スコアを用いて一			
10:30	3	鶴子	西浦昭雄 創価大学 南アフリカのBEE政策と企業経営の変化	第2次	無限大学 - 第2次スーダン内戦後における南スーダン人のウガンダからの「帰還」について - ターク人を事例に - Hokkaido University Why Do Toilets Fly in Lusaka, Zambia's Urban Slums? - Understanding Unimproved Sanitation in the Slum を含めた映現境学研究所 アンゴラ東部最村における帰還		w-	原子 壮太 日本アフリカ学会		
10:45			シ・ゲンギン 立教大学				-Understanding Unimproved Sanitation in the Slum	東アフリカにおける米食文化の伝播と受容に関する予備的考察 - タンザニア南部の僻村の事例から- 下山 花 京都大学		
11:00	4		南アフリカに進出した中国企業における異文化コミュニケー ション 一中国人駐在員と現地従業員の信頼関係構築に着目して一	アフリカに進出した中国企業における異文化コミュニケー 米川 正子 総合地球環境学研究所 ション 筑滋学院大学 定性に伴いトイレはどのように認識されているのか		総合地球環境学研究所 定住に伴いトイレはどのように認識されているのか		種子作物の多様な調理方法とその形成 - エチオピア南西部のオオムギと コムギの事例-		
11:10	11:00-11:10 時間調整 1:10 梅 和樹 日本学術展興会		網中 昭世 アジア超減研究所 モザンビーク難民の「帰還」再考 一四半世紀後の実態-		影 宇潔 国立庶族学博物館 ビグミー系狩猟採集民におけら日常活動と女性の月経周期に関する 比較研究 コメント:杉田映理 (大阪大学)		11:00-11:10 時間調整 フォーラム アフリカ食文化の動態 代表: 南本 武			
			植民地期ケニア北東部におけるモビリティ、境界線、領域性		44.5.44				藤本 武 富山大学	
11:25			朝田 郁 京都大学	11:15-11:25		5 時	助 前調整 亀井 伸孝 愛知県立大学		エチオピアの2つの在来バンをめぐる 民族誌的研究 一農耕民マロの事例―	
11:40	6	藤井千	ザンジパル革命を見るまなざし ―アラブ移民ハドラミーの経験から―				ウェブニュースを活用したアフリカ理解教育 一遠隔授業教材の選択肢拡充のために―		塩谷 晩代 京都大学 地域食文化からみるキャッサバ商品化の動態 カメルーン東南部におけるキャッサバ加工販売の事例から―	
11:40	7	晶	松井 梓 京都大学 空間のリズムと社会関係のリズム モザンビーク島の居住空間の構築史	津田みわ	藤井 広重 宇都宏大学 国際刑事裁判所による司法介入と紛争後の制度構築 一ケニア政治の司法化の事例から一	澤村信英	谷口 京子 広島大学 マラウイの小学校におけるライフスキル教育 ―学力とその要因―		村橋 動 東京外国語大学 難民における食の動態と対処方法 一ウガンダ中西部の南スーダン難民 の事例から一	
11:55	8		原 将也 神戸大学		林 愛美 大阪府立大学		中村 聡 金沢大学		藤岡 悠一郎 九州大学 食文化の観点からみた農牧複合とその動態 ーナミビア農牧社会の食事セット分析	
12:10			北ローデシアにおける地方行政と多民族農村の形成		グローバルなFGM/C廃絶言説とケニアの マサイの女性たち		ザンビア中等教育における教師観の形成に関する研究		ーテミピア最初社会の長事セットが们 の事例から—	
					12:20-13:20 評	議員	会			
			A会場(Zoom 1)		B会場(Zoom 2)		C会場(Zoom 3)		D会場(Zoom 4)	
13:30	9		島田 将喜 帝京科学大学		上林 朋広 日本学術振興金/アジア経済研究所		大場 麻代 帝京大学		砂野 唯 広島女学院大学 栄養源とされる酒の地域ごとの飲み方	
13:45			野生チンパンジーの社会的遊びは「密」を避けられない		マンデラについて考えること、マンデラを通して考えること - 暴力の中の非暴力的契機		ケニアの無認可学校の役割 一学びの場を超えた衣食住の提供― 滞村 信英		エチオピア・ネパール・インドネシア・日本を事例として 	
	10		高田 明 京都大学 クン・サンにおける生業活動と子育て		阿久津 昌三 信州大学 大統領の失脚		大阪大学 大阪大学 ケニアのスラムにおける無認可低学費私立学校の運営 一厳しい環境の中で教員として働くモチペーションに着目し	藤本武	石川 博樹 東京外国語大学 エチオピア関連ポルトガル語史料における作物名称Milhoと	
14:00		足立	ップ・サンにのいる主衆治動と丁酉し	鶴田	一特にKwame Nkrumahの事例を中心として一	山田肖	一		Grâoに関する考察 足達 太郎	
	11	薫	松平 男二 兵庫県立大学 グイ・ヒーリングダンスのリズム分析	綾	落合 雄彦 総谷大学 1950年代のナイジェリアにおける精神料施設	子	Osaka University School Stakeholders' Perspectives on Citizenship Education in Rural Madagascar —Situating Global Citizenship Education in the Local Context—		べき へい 東京農業大学 東京農業大学 アフリカ農業の起源と変遷 一国家に捕捉されない農業と気候変動への適応一	
14:15	12		寺本 理妙 京都大学 女性の生涯的な連続的単婚(Serial monogamy)と妊孕力の関 係 ーポツワナのKgatlaの女性の事例から一		田中 正隆 大谷大学 ベナン、トーゴにおける「意見する人」の20年		Fanantenana Rianasoa Andriariniaina Osaka University School to Work Transition in the Rural Area of Madagascar —Confronting Children's Aspirations with Parental Decisions—		牛久 精音 北海宇護大学 「雑草」ギネアキビからみる1980年代ガーナの激動	
	14:45-16:00 総会・研究奨励賞受賞式 (Zoom 5)									

					第2日目 2021年5月	23 E	(日)		
			A会場(Zoom 1)		B会場(Zoom 2)		C会場(Zoom 3)		D会場(Zoom 4)
9:15	13		河野 哲也 立教大学 エスノフィロソフィーをめぐる哲学的論争	東京大学・東京農場 Withコロナ時代のリモートフィー 導型コミュニテーマラウイ・チェンベ村における! 例 田端 友佳 京都大学 ザンビアの農業政策における情報 の生活	草苅 康子・五野 日路子 他 東京大学・東京農業大学 他 Withコロナ時代のリモートフィールドワークによる住民主 導型コミュニティ開発 ーマラウイ・チェンベ村における野菜栽培と食料支援の事 研一	石川	末野 孝典 京都大学 植民地以前のスーダーン西部におけるパラカを巡る逸話群 ー「スーダーン年代記」と「探求者の年代記」の分析から	大石亭	大山 修一 京都大学 西アフリカ・サヘルのシロアリは廃棄サンダルの何を食べ ているのか
9:30	14	太田至	佐久岡 寛 明治大学 われわれは債務を返せない ―トマ・サンカラの負債論―		ザンビアの農業政策における情報技術の導入とベンバ農村		中尾 世治 総合地球環境学研究所 「情報提供者」からみる「アフリカ史研究史」 ーアイヴォア・ウィルクスとアルハジ・マルハバ・サノゴ の選返について一		安田 章人 九州大学 カメルーン東部州におけるトロフィーハンティングの実態 と地域住民とのコンフリクトについて
9:45 10:00	15		佐川 徹 近藤 加奈子 泉郡大学 京都大学 「京都大学 「京都大学 「京都大学 「京都大学 「京都大学 「京都大学 「「京都大学 「「おける復讐」「「京都」「「「京都」「「「京都」」「「「「「「「「「「「「「」」」「「「「」」「「「」」「「「」」」「「「」」「」」「「」」「「」」「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」「			関広 尚世 京都市埋蔵文化財研究所 スーダン文化財の活用 一SDGsの小さな実践 —		四方 篝・戸田 美佳子 他 京都大学・上智大学 カメルーン熱帯林由来の調味料とその需要 一食事調金の民族間比較より一	
					10:00-10:10 時間	調整			
10:10	16		若狭 基道 跡見学園女子大学 ウォライタ語の基底アクセントでは説明出来ない音調		Seera Georgina Kyoto University Irregular Food Consumption Practices of Women in Urban Uganda —Role in the Obesity Problem in Mukono Central Division—		中川 千草 総合大学 ギニア・Soussou社会における呪いの世界 「参与感覚」を例に一		八塚 春名 津田塾大学 タンザニアにおける野生・半栽培植物の採集、販売、消費 に関する予備的寺察
10:25	17	中	品川 大輔 東京外国語大学 パントゥ諸語の構造的多様性は「どの程度に規則的か」 ーミクロ類型論からの接近―	村橋勲	中澤 芽衣 高崎経済大学 ウガンダ南部の農村居住者による土地販売とその後の生活	高崎経済大学 農村居住者による土地販売とその後の生活 田中 中工 山崎 報子 京都大学 エスト・ナイルにおける国境線の多孔性と	村津 蘭 東京外国語大学 メディアと悪依 ーペナンにおけるペンテコステ・カリスマ系教会の事例か ら	藤岡悠一郎	版本 公美子・大森 玲子 他 宇都宮大学 食品群別入手方法比較 (栽培・購入・採取) ータンザニア3地域15家庭食事調査から一
10:40	18	裕	李 勝勲 国際基督教大学・ヴェンダ大学 ツォンガ語の代名詞のイントネーション		11.5		満内 克之 京都大学 タンザニア・チャガ人の埋葬と「ホーム」の生成 ーチャガ人男性の都市での埋葬事例から一		杉山 由里子 京都大学 ボツワナ共和国オカバンゴデルタにおけるツェツェバエが 狩猟採集民ブカクウェの埋葬様式の変化に与えた影響
10:55 11:10	19		河内 一博 慶應義塾大学 クプサビニィ語のvenitive方向ダイクシス移動動詞・動詞接 尾辞の使用領域				■枝 美佳、Eliza Squibb 腹患義塾大学、MIT コーラン学校教育を受けた母親が最もワクチン接種に積極 的? ーニジェール国のおんぶ布介入プロジェクトのベースライ ン調査結果より−		Simon Hangula, Chiyuki Narama Niigata University Vegetation cover Change at the Buffer Zone Area, due to Human-induced Land Use Activities around Bwabwata National Park in Namibia.
					11:10-11:20 時間	調整			
11:20	20		A会場 (Zoom 1)		B会場 (Zoom 2) Wakiko OHIRA University of Tokyo Examining the Relationship between Semi-Authoritarian States and Traditional Authorities —Museveni's Regime and the Bunyoro Kitara Kingdom		C会場 (Zoom 3) 川畑 一朗 京都大学 ザンビア都市部におけるワイヤーおもちゃの意匠の拡大と 精酸化 ーおもちゃ製作者の素材認識と製作技術に着目して一		D会場 (Zoom 4) 田代 啓 京都大学 異なる食料支援の併存が生む村落社会における疎外 ーエチオピア・オロミア州の事例
11:35	21	鈴木裕	村田 はるせ 日本アフリカ学会員 子どもたちに何を語るのか? ーコートジヴォフールの出版と 児童文学から一	杉木明	Ian Karusigarira Tokyo University of Foreign Studies Victims of Violence or Heroism? Characterizing a Revolutionary Regime Culture and Survival Apocalypse in Uganda	平野美佐	青池 歌子 京都大学 ニジェールの首都ニアメ市におけるゴミ運搬用手押し車の 賃貸にみるパトロン=クライアント関係	児玉由佳	松波 康男 明治学院大学 エチオピアの国内投資家による土地取引と民族間関係
11:50	22	之	阿毛 香絵 京都精華大学 フランスで活躍するアフリカ文化プロモーター - ハイブリッド化する文化シーンに関する考察-	子	Kinyua L. Kithinji Sophia University Digital Spaces and Democratisation in Rural Kenya —Participation, Mobilisation, and Claiming Resources		関部 裕子 香川大学 マリの女性によるシアパター生産組合 一その活動実態と今後の課題 —		奥城 百華 上智大学 エチオピアにおける政治変動と「ティグライ問題」
12:05	23		管野 淑 愛知淑徳大学 コロナ禍の「サバール・コミュニティ」 ーオンラインダンスクラスの需要拡大がもたらすもの―		Takashi Nagatsuji1, Rui Asano, et.al Waseda University, Aoyama Gakuin University Violent Experience during Civil Conflicts and the 2017 National Elections in Liberia		坂井 真紀子 東京外国語大学 カメルーン西部州における定期市と伝統的官長領		須永 修枝 富山大学 ソマリランドの「ディアスポラ」と「政府」 - 未承認国家の国家建設を考える-

13:15-15:15 公開シンポジウム (Zoom5) **COVID-19パンデミックのなかのアフリカ**

Sub-Saharan Africa under the COVID-19 pandemic

増田研(長崎大学)・杉下智彦(東京女子医科大学)・早川千晶(マゴソスクールを支える会)・玉井隆(東洋学園大学、アフリカ日本協議会)

15:30-17:00 FENICS zoom 共催サロン:フィールドワーカーのライフイベント

趣旨:椎野若菜(東京外国語大学アジア・アフリカ言語研究所)

話題提供:網中昭世さん(ジェトロ・アジア経済研究所)「子ども連れてフィールドに行くこと」

5月21日―23日 ポスター発表(Dropbox)								
P-1 矢澤 達宏 上智大学 萌芽期ナショナリズム運動と反植民地主義言説の再検討 一ポルトガル領アフリカの事例から一	P-2 味志 優東京大学 東京大学 「汚職政治家」の再選:正当化としての法、非難としてのモラル ータンザニア、シミユ州におけるフィールドワークから一	P-3 Devena Haggis, Peter Kariuki Kamau University of Tsukuba, Kenyatta University Assessing Connections between Infrastructure, Heritage and Sport in Kenya						
P-4 平井 將公 京都大学 非木材森林産物(NTFP)の販売促進を考える 一カメルーン森林地域における定期市創設の試み一	P-5 安岡 宏和 京都大学 姻族への純粋贈与 バカの肉食タブーと親族システム	P-6 鈴木 裕之 国士舘大学 <マンデ文学研究(4)> アマドゥ・クルマの描くマンデ的風刺の世界						
P-7 大野 仁美・加藤 幹治 麗澤大学・東京外国語大学 グイ語の話法における人称シフト 一節の連結法との関わりから一	P-8 中川 裕・木村 公彦 東京外国語大学 カラハリ狩猟採集民のための持続可能な識字活動基盤 一スマートフォンとSNSを用いたグイ語正書法の普及の企画―	P-9 田 暁潔 筑波大学 牧畜民マサイの民話からみる野生動物のインティマシー						
P-10 松隈 俊佑・木村 亮 他 京都大学 他 エチオピアにおける道路災害低減に向けたプロジェクトの概要と 実験進捗 —SATREPS-MNGDプロジェクト (1) —	P-11 金子 守恵・福林 良典 他 京都大学・宮崎大学 エチオピアにおける生活道路整備と社会実装の試み ―SATREPS-MNGDプロジェクト (2) ―							

Program in English

					Doy 1 (Cotd M 00)	اعدا	Drocontations			
	Day 1 (Saturday May 22) Oral Presentations									
			Room A (Zoom 1)		Room B (Zoom 2)		Room C (Zoom 3)		Room D (Zoom 4)	
10:00	1	С	John Ngoy KALENGA (Hosei University) Global Metal Price Trends and Production of Manganese Ores in Africa, 1927 – 2018		Forum: The Protection of Refugees and Problems of Repatriation in Africa Rethinking Myth and Realities of Refugees' Repatriation Rethinking Myth and Realities of Refugees' Repatriation		210	Forum Diversity of African food cultures Takako Ankei Takako Ankei (Yamaguchi University) 2100 recipes made of local ingredients with only salt fre		
10:15		h	Yuto Miwa (Osaka University) The Use of Mobile Money toward Financial Inclusion in		Akiko SUGIKI (Keio University) Akiko SUGIKI (Keio University) Securitization" of Refugee Protection in African and	Ta	Koji HAYASHI, Takao SHIMIZU, Taro YAMAUCHI akao SHIMIZU (Univ. Kyoto-seika and RIHN) and Seiji NAKAO (RIHN)	Re	outside: Resilience through food diversity among the Songola, D Congo	
	2	z u k	Sub-Saharan Africa Background Analysis of the Service Spread with Focusing on Personal Factors		Repatriation Repatriation Refugees and "Circular Return" to Kenya	As	How is the Toilet spatially situated? ocio-cultural aspect of the expansion of using toilet in Centre Nord state in Burkina Faso	А	Yudai ISHIMOTO (Aomori Public University), et al. Study on the Dietary Intake of Small-Scale Farmers in Southern Zambia:	
0:30	3	o S a t	NISHIURA Akio(Soka University) Black Economic Empowerment (BEE) Policy and Management Changes in South Africa		Rumiko Murao (Research Institute for Humanity and Nature) —Understanding Unimproved Sanitation in the Slum Environment—		Pre	An Analysis with Dietary Diversity Score Sota Harako (Japan Association for African Studies) sliminary Study of the Diffusion and Acceptance of Ri Culture in East Africa A Case of a Remote Village in the Southern Tanzania		
0:45	4	0	ZI Yanyin (Rikkyo University) Intercultural Communication Issues in Chinese Companies in South Africa		Repatriation in rural Angola Masako Yonekawa (Tsukuba Gakuin University) Forced Repatriation of Rwandan and Congolese Refugees Examining the Political Intent of RPF (Rwandan Government) Roji HAYASHI (Research Institute for Humanity and Nature, Japan) How are toilets recognized by the settled hunter-gatherers? : From the case of eastern Cameroon			Hana Shimoyama (Kyoto University) Diverse Cooking Methods of Seed Crops and their Development		
1:00		1:	Trust Building between Expats and Locals 1:00-11:10 time adjustment	- (Ins	Akiyo AMINAKA titiute of Developing Economies-Japan External Trade Organization)		Yujie PENG (National Museum of Ethnology, Japan) comparative research on daily activities and female's menstrual cycle among Pygmy hunter-gatherers	А	A Case of Barley and Wheat Utilization in Southwestern Ethiopia 11:00-11:10 time adjustment	
1:10	5		Kazuki Kusunoki (Postdoctoral Fellow, JSPS) Mobility and Internal Boundaries in Colonial Northeastern Kenya		Rethinking "repatriation" of Mozambican refugees: The actual situation after a quarter of a century	Comment: Eri Sugita (Osaka University)		Forum Dynamics of African food cultures Takeshi Fujimoto		
1:25		C h			11:15-11:25 ti	me a	djustment KAMEI Nobutaka (Aichi Prefectural University)	An E	Takeshi Fujimoto (University of Toyama) Ethnographic Study of Two Types of Indigenous Brea Ethiopia	
	6	i a k i	Akira ASADA (Kyoto University) The Eyes on the Past: Reflections through Hadhramis' Experiences	M i		S N	Using online news articles in the classes of African studies As teaching materials for online lessons	Dyna	The Case of the Malo Farmers Akiyo Shioya (Kyoto University) mics of Cassava Commercialization from the Perspe	
1:40		F	Azusa MATSUI (Kyoto University)	a w	Hiroshige FUJII (Utsunomiya University)	a o w b	Kyoko Taniguchi (Hiroshima University)	А	of Local Food Culture A Case Study of Cassava Processing and Marketing in Southeast Cameroon	
	7	u j i	The Rhythm of Space and the Rhythm of Social Relations Construction History of the Dwelling Space in Mozambique Island	T s	The ICC Judicial Intervention and Post-Conflict Institution Building: The Case Study of the Judicialization of Kenyan Politics	aumh ui rd	Life Skills Education in Primary School in Malawi Achievement and its Causes		sao Murahashi (Tokyo University of Foreign Studies) e Dynamics of Diet and Coping Strategies of Refuge A Case of South Sudanese refugees in Uganda	
1:55	8	·	Masaya Hara (Kobe University) Local administration and development of multi-ethnic	d a	HAYASHI Manami (Osaka Prefecture University) Local Women's Reactions toward the Global Anti-	a e	Satoshi Nakamura (Kanazawa University) A Study on formation of "African" Perspectives on	Cha	Yuichiro Fujioka (Kyushu University) anges in Agro-Pastoralism from the Perspective of Fo Culture	
2:10			community in Northern Rhodesia		FGM/C Discourse Maa Pastoral People in Narok, Kenya		Teachers at Secondary Education level in Zambia		A Case Study of Agro-Pastoral Society in Namibia	
					12:20-13:20 Meeting of the	Boa	rd of Councilors			
			Room A (Zoom 1)		Room B (Zoom 2)		Room C (Zoom 3)		Room D (Zoom 4)	
3:30	9		Masaki Shimada (Teikyo University of Science)		Tomohiro Kambayashi (JSPS Fellow/ Institute of Developing Economies)		Asayo Ohba (Teikyo University)		Yui SUNANO (Hiroshima Jogakuin University) Use of Alcoholic Beverage as a Nutrient Source to	
			Wild chimpanzees socially play in crowded and close- contact settings		Thinking about Mandela, Thinking through Mandela The Moment of Non-Violence in Violence		The role of unrecognized schools in Kenya: Providing basic needs beyond learning institutions	T	Region in Ethiopia, Nepal, Indonesia and Japan	
3:45	10	K a o	Akira TAKADA (Kyoto University)	A y	Shozo Akutsu (Shinshu University) The Downfall of President	S h o	Nobuhide Sawamura (Osaka University) Management of Unrecognized Low-Fee Private Schools	k e s	ISHIKAWA Hiroki (Tokyo University of Foreign Stud	
	10	r u	Subsistence activities and childrearing among the !Xun San	a T	A Case Study of Kwame Nkrumah and Western Involvement	k o	in a Slum Area of Kenya: Exploring Teachers' Motivation to Work in Challenging Circumstances	h i	Study on "Milho" and "Grāo" as Cultivated Plant Na in Portuguese Documents on Ethiopia	
4:00	11	A d a	Yuji MATSUHIRA (University of Hyogo)	s u r	Takehiko Ochiai (Ryukoku University)	Y	Andriamanasina Rojoniaina Rasolonaivo (Osaka University) School Stakeholders' Perspectives on Citizenship	F u	Tarò ADATI (Tokyo University of Agriculture) Origin and succession of African agriculture	
		c h	An Analysis of the Rhythm of Glui Healing Dance	u t a	Nigeria's Mental Institutions in the 1950s	m a d	School Statemonders Perspectives on Citzenship Education in Rural Madagascar —Situating Global Citizenship Education in the Local Context—	j i m	Agriculture not controlled by the state and its adaptation to climate change	
4:15		i	Risa Teramoto (Kyoto University)		TANAKA Masataka (OOTANI University)	а	Fanantenana Rianasoa Andriariniaina (Osaka University)	o t o	Haruka USHIKU (Hokkai Gakuen University)	
4:30	12		The Relationship between Pair Stability and Fertility in Women A Case Study of Kgatla Women in Botswana		How they talk about politics, 20 years later of the democratic transition ? Viewpoints of Nuhuntolé in Bénin and Togo		School to Work Transition in the Rural Area of Madagascar —Confronting Children's Aspirations with Parental Decisions—		Looking back the turbulent 1980s in Ghana Focusing on the proliferation and utilization proce Guinea grass	

	Day2 (Sunday May 23) Oral Presentations																									
			Room A (Zoom 1)		Room B (Zoom 2)		Room C (Zoom 3)		Room D (Zoom 4)																	
9:15	13	I t	Tetsuya KONO (Rikkyo University) Philosophical Debate on Ethnophilosophy	C h	Yasuko Kusakari (The Univ. of Tokyo), Hiroko Gono (Tokyo Univ. of Agriculture), et al. Community-Driven Development through Remote Fieldwork in the Era of COVID-19 A Case of Vegetable Growing and Food Support in Chembe Village, Malawi	H i r o k	SUENO Takanori (Kyoto University) Anecdotes about Baraka in Pre-colonial Western Südän An Analysis of Ta'rikh al-Südän and Ta'rikh al-fattäsh	T a k a	Shuichi Oyama (Kyoto University) What material do termites eat in the wasted sandals in Sahel, West Africa?																	
9:30	14	a r u O h	SAKUMA, Yutaka (Meiji University) We Cannot Pay the Debt Liability Theory of Thomas Sankara	h i r	i r	h i r	h Tomoka Tabata (Kyoto University) Introduction of Information Technology in Agricultural Policy and Livelihood in Bemba Village in Zambia: Sharing of Agricultural Input among Cooperative	i I s h	Seiji NAKAO (Research Institute for Humanity and Nature) "Historiography of African History" from an "Informant" On the Encounter of Ivor Wilks and al-Hadj Marhaba Saghanogo	n o r i	Akito Yasuda (Kyushu University) Trophy hunting in East Province, Cameroon and the conflict with local people															
9:45 10:00	15	t	Toru SAGAWA (Keio University) Bloodwealth Refused Logics of Revenge, Contamination, and Alternation among the Dassanach	t o	Kanako Kondo (Kyoto University) Securing and Approach of Domestic Water in Various Water Sources: A Case Study of Rural Area in the Niassa, Northern Mozambique	i k a w a	Naoyo SEKIHIRO (Kyoto City Archaeological Research Institute) Effective Utilization of Cultural Properties in Sudan Small Practice of SDGs	i s h i	Kagari Shikata-Yasuoka, Mikako Toda and Akiyo Shioya (Kyoto University, Sophia University) Seasonings originated in Cameroonian forest and their demand: From dietary survey among ethnic groups																	
10.10					10:00-10:10 time ad	justr	nent																			
10:10	16	H i	WAKASA, Motomichi (Part-time lecturer at Atomi University etc.) "Intonation" in Wolaytta which the underlying accent cannot explain	l s a o	Seera Georgina Kyoto University Irregular Food Consumption Practices of Women in Urban Uganda —Role in the Obesity Problem in Mukono Central Division—	M	Chigusa NAKAGAWA(Ryukoku University) The Magic of Soussou society in Guinea Reflections through Participant sensation	Y u i	Haruna Yatsuka (Tsuda University) Preliminary study on gathering, sales and consumption of wild and semi-domesticated plants in Tanzania																	
10:25	17	r o s i	Daisuke Shinagawa (ILCAA, TUFS) To what extent is the structural variation of Bantu languages 'regular'? A current approach of Bantu micro-typology	M u r a h a s h	u r a h a s	u r a h a s	u r a h a s h	u r a h a s h	u r a h a s h	u r a	u r a	u r a	u r a	u r a	u r a	u r a	u r a	u r a	u r a	u r a	u Mei Nakaz r Life of r	Mei Nakazawa (Takasaki City University of Economics) Life of rural residents after land sales in southern Uganda	aki City University of Economics) t Media and Possession a A Case study of Pentecostal / Charismatic chu	A Case study of Pentecostal / Charismatic churches in	c h i r	SAKAMOTO Kumiko, OHMORI Reiko, and TSUDA Katsunori (Utsunomiya University) Origin by Food Groups: From 15 Household Food Research in 3 sites of Tanzania
10:40	18	N a k a	Seunghun J. Lee (International Christian University, University of Venda) Prosody of Xitsonga pronouns							Nobuko Yamazaki (Kyoto University) Porous Border and Economic Activity in Kampala- Kinshasa Market, West Nile, Uganda	T a n	MIZOUCHI Yoshiyuki (Kyoto University) The Burial and the Creation of the "Home" among the Chagga in Tanzania: A case study of the burial of a Chagaa in Town	F u j	Yuriko Sugiyama (ASAFAS, Kyoto University) The Influence of Tsetse Flies on Changes in Burial Style Among The Bugakwe in Okavango Delta, Botswana												
10:55 11:10	19	w	Kazuhiro Kawachi (Keio University) Usage range of the Kupsapiny venitive deictic directional verb and verb suffix			a k a	Mika Kondo Kunieda (Keio University SFC), Eliza Squibb (MIT) Why do Koranic school-educated mothers have high motivation and ability-to-vaccinate scores? Results from a baseline survey of a baby-wrap intervention project in Niamey, Niger	o k a	Simon Hangula, Chiyuki Narama Niigata University Vegetation cover Change at the Buffer Zone Area, due to Human-induced Land Use Activities around Bwabwata National Park in Namibia.																	
					11:10-11:20 time ad	justr	nent																			
			Room A (Zoom 1)		Room B (Zoom 2)		Room C (Zoom 3)		Room D (Zoom 4)																	
11:20	20	H i	KUTSUKAKE, Sayaka (Tokyo University of Foreign Studies/JSPS) A discussion on the CCM's current Swahili promotion policy in Tanzania —An approach from critical discourse analysis—	A	Wakiko OHIRA University of Tokyo Examining the Relationship between Semi-Authoritarian States and Traditional Authorities —Museveni's Regime and the Bunyoro Kitara Kingdom	D4	Ichiro Kawabata (Kyoto University) Expansion and Refinement of Wire Toys Designs in Urban Zambia: Material Recognition and Handicraft of Toy Craftsmen	v	Kei Tashiro (Kyoto University) Alienation in a Village Society Caused by the Parallel Provision of Different Measures for Food Security: A Case Study of Oromia Region in Ethiopia																	
11:35	21	o y u k i	Haruse MURATA What to talk about to your children Studies about publication and children's literature in Ivory Coast	k i k o s u g i k	i k o S u g i k	i k o	i k o	i k o	i k o	i k o	i k o	i k o	lan Karusigarira Tokyo University of Foreign Studies Victims of Violence or Heroism? Characterizing a Revolutionary Regime Culture and Survival Apocalypse in Uganda		Utako Aoike (Kyoto University) Patron-client relations in the lease of pushcarts for transporting waste in Niamey, Republic of Niger	Y u k a	Yasuo Matsunami (Meijigakuin University) Land Transactions and Ethnic Relations in Benishangul Gumuz, Ethiopia Impacts of agricultural projects by domestic investors									
11:50	22	S u z u	Kae AMO (Kyoto Seika University) New Voices Promoting African Cultures in France A Reflection on Cultural Hybridization			Kinyua L. Kithinji Sophia University Digital Spaces and Democratisation in Rural Kenya —Participation, Mobilisation, and Claiming Resources	i r a n o	SONOBE Yuko (Kagawa University) Malian Women's Shea Butter Cooperatives Current state and future tasks	o d a m a	Momoka MAKI (Sophia University) Political change and "Tigray problem" in Ethiopia																
12:05	23	k i	KANNO Shuku (Aichi Shukutoku University) *Sabar community" under the COVID-19 pandemic The influence of the demand expansion for online dance classes		Takashi Nagatsuji1, Rui Asano, et.al Waseda University, Aoyama Gakuin University Violent Experience during Civil Conflicts and the 2017 National Elections in Liberia		SAKAI, Makiko (Tokyo University of Foreign Studies) Periodic Markets and Traditional Chiefdoms in West Cameroon		Nobue SUNAGA (University of Toyama) Somaliland "Diaspora" and "Government" A Case of Statebuilding in Unrecognized States																	

13:15-15:15 Public Symposium (Zoom5)

Sub-Saharan Africa under the COVID-19 pandemic

Ken MASUDA (Nagasaki Univ.) · Tomohiko SUGISHITA (Tokyo Women's Medical Univ.) · Chiaki HAYAKAWA (Magoso Supporters' Club) · Takashi TAMAI (Toyo Gakuen Univ., Africa Japan Forum)

15:30-17:00 FENICS Zoom Life Event Salon

Wakana SHIINO (ILCAA, Tokyo University of Foreign Studies)

Akiyo AMINAKA (Institute of Developing Economies-Japan External Trade Organization)

May 21—23 Poster Presentation (Dropbox)								
P-1 Tatsuhiro Yazawa (Sophia University) Reconsidering Early African Nationalism and Its Anti-Colonial Discourse From the Case of the Portuguese African Colonies	P-2 Yu AJISHI (University of Tokyo) Re-election of a "Corrupt Politician": Law as Justification and Moral as Objurgation From fieldwork in Simiyu region, Tanzania	P-3 Devena Haggis, Peter Kariuki Kamau University of Tsukuba, Kenyatta University Assessing Connections between Infrastructure, Heritage and Sport in Kenya						
P-4 Hirai, Masaaki (Kyoto University) An essay of weekly market for NTFP promotion in southeastern Cameroon	P-5 YASUOKA Hirokazu (Kyoto Univ.) A pure gift to affinities: food taboo and family system of the Baka hunter-gatherers	P-6 Hiroyuki Suzuki (Kokushikan University) <studies iv="" literature="" mande="" of=""> The Mande Satirical World by Ahmadou Kourouma.</studies>						
P-7 ONO Hitomi (Reitaku University) · KATO Kanji (TUFS/JSPS) Person shift in reported speech in G ui illocutionary force and clause combining	P-8 Hirosi Nakagawa and Kimihiko Kimura (Tokyo University of Foreign Studies) Toward a sustainable literacy activity for the Kalahari huntergatherers Spelling G ui with a mobile phone in social media	P-9 Xiaojie Tian (University of Tsukuba, JSPS) Investigate the Human-Wildlife Intimacy from Old Tales of Pastoralist Maasai in Southern Kenya						
P-10 S. MATSUKUMA, M. KIMURA, et al. (Kyoto University, et.al) The Overview and the Current Progress of the Project for Reduction of Road Disasters in Ethiopia: SATREPS-MNGD (Making Networks for Glocal Development)	P-11 M.KANEKO, S.MATSUKUMA, et al. (Kyoto University, University of Miyazaki) Community-based road constrictions and social implementation in Ethiopia: SATREPS-MNGD (Making Networks for Glocal Development)							

FENICS x アフリカ学会 Zoom 共催サロン

「フィールドワーカーのライフイベント」

本サロンは、フィールドワーカーのライフイベントと、アフリカ研究にとって重要なフィールドワークをどのように両立していけばよいか、実践例、経験から情報や問題を共有する場です。主に両立に関し考え、悩みを抱える方に向けてのお話ですが、また周り、指導教員等はどのように考えていくべきか、立場の異なる男女の参加も期待しています。今回は子連れフィールドワークに焦点をあてます。

2021年5月23日(日) 15:30-17:00 Zoom オンライン

趣旨:椎野若菜(東京外国語大学アジア・アフリカ言語研究所)

話題提供:網中昭世 (ジェトロ・アジア経済研究所)

「子ども連れてフィールドに行くこと」

情報共有

#妊活 #妊娠 #出産 #子育て #PDと保活 #パパ友 #子連れフィールドワーク # パートナーの理解 #パートナーとの分業 #介護 #フィールドワーカーの健康

公開シンポジウム

「COVID-19 パンデミックのなかのアフリカ」

日時:2021年5月23日(日) 13:00-15:00、 Zoom を用いオンラインにて開催。

新型コロナウィルス感染症(COVID-19)では、発生が報じられた 2020 年 1 月以降、1億人以上の感染者を出し、250 万人が死亡したとされる (2021 年 3 月 5 日時点)。当初は中国の一部の都市における風土病(エンデミック)だと思われたが、人の移動によって瞬く間に地球全域を覆いつくすパンデミックとなった。これは、2009 年の新型インフルエンザ(swine flu, N1H1 flu、死者およそ 2 万人)、2002 年から翌年にかけての SARS(感染者 8000 人、死者およそ 800 人)と比べてもそのウィルスのしぶとさ、感染のし易さ、そして社会活動へのインパクトの大きさという点で桁違いである。本シンポジウムでは、この COVI-19 パンデミックのアフリカ社会におよぼすインパクトを考えるための地均しをし、学会員が背景を共有する機会としたい。

サブサハラアフリカでは概ね 2020 年 3 月下旬頃から感染者が確認されるようになり、2021 年 3 月初頭時点で 275 万人あまりの感染者(内、南アが 150 万人)と累計 7 万人の死者を出しているが、北米やヨーロッパでの感染状況と比較すればアフリカは比較的落ち着いているようにも見える。もちろんこうした数値が正しいのか、実状を反映しているのかという疑念はあるが、感染状況だけをみれば世界的な疾病の蔓延はアフリカにはそれほど影響しなかったように見える。感染拡大の始まりがやや遅れてやってきたことが準備期間の確保につながったという見方もある。

本学会員にとっては、(1)渡航できない、いつ渡航できるようになるのか、(2)フィールドの友人知人はどうしているのか、(3)ワクチンはアフリカに行き渡るのか、(4) 急成長してきたアフリカ経済を盛り返せるのか、(5)MDGs の成果や SDGs の取り組みが吹き飛んでしまわないか、(6)日本とアフリカ大陸はコロナ前提時代(=with コロナ時代)にどのように関わり合えるのか、といったあたりが関心の中心ではないだろうか。

本シンポジウムではこうした「気になること」のすべてを取り上げることはできない。さしあたり(1)グローバルヘルス時代の新興感染症対応、(2)ロックダウンと経済的インパクト、(3)日本社会からの関わり方という3つの文脈から「COVID-19パンデミックのなかのアフリカ」について状況を整理しつつ、展望を語りあいたい。杉下智彦氏(東京女子医科大学)には、新型コロナウィルスのアフリカでの感染拡大状況(あるいは「心配されたほど広がらなかった」状況)を、国際公衆衛生学の立場から紹介してもらう。玉井隆氏(東洋学園大学、アフリカ日本協議会)は、COVID-19に関する市民社会からのアドボカシー活動を報告する。早川千晶(マゴソスクールを支える会、ケニア在住)は、ケニアの首都ナイロビにおいて感染者が増加するなかでの学校の閉鎖、スラム居住者の失業、食糧支援といった状況を目の当たりにした、その報告を行う。

- 13:15-13:20 田川玄 大会長挨拶
- 13:20-13:25 栗本英世 学会長挨拶
- 13:25-13:35 増田研(長崎大学)

「背景とシンポジウム趣旨の説明」

- 13:35-14:00 杉下智彦(東京女子医科大学) 「COVID-19 はなぜアフリカで広がらないのか?現状と課題」
- 14:00-14:25 早川千晶 (マゴソスクールを支える会) 「コロナ禍におけるナイロビのスラムの状況」
- 14:25-14:50 玉井隆(東洋学園大学、アフリカ日本協議会) 「COVID-19 に対する医療アクセスをめぐる問題と市民社会の対応: NPO 法人アフリカ日本協議会のアドボカシー活動を中心に」
- 14:50-15:15 質疑応答とディスカッション